

■コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当たり1.25人と、やや増加しました。

例年よりも多い状態が続いていますので、手洗い・うがいの励行など、感染予防対策を徹底しましょう。

2. RSウイルス感染症

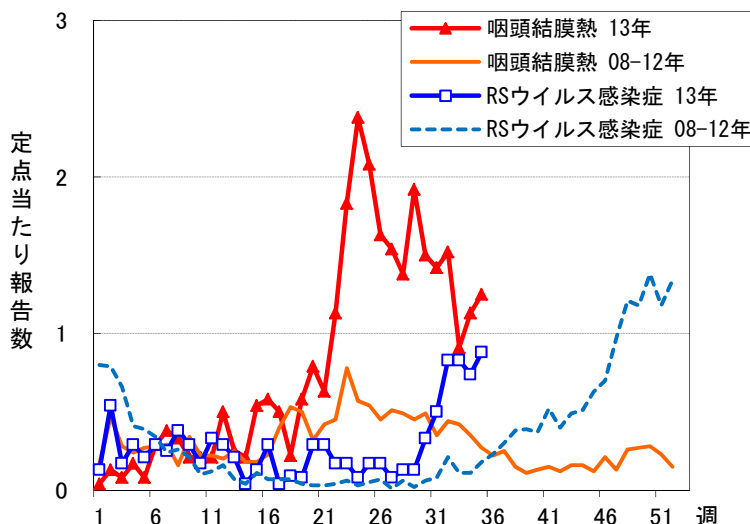
定点当たり0.88人と、やや増加しました。

例年冬期に流行していましたが、ここ数年は全国的に7月頃から増加傾向がみられており、今後の動向に注意が必要です。

3. 後天性免疫不全症候群

1件の報告があり、今年の累計は19件(エイズ患者7件、HIV感染者12件)となりました。現時点で昨年1年間の報告数を超えており、注意が必要です。(次頁参照)

咽頭結膜熱及びRSウイルス感染症の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	0.19		ヘルパンギーナ	6	0.25	1.02	
咽頭結膜熱	30	1.25	0.27		流行性耳下腺炎	2	0.08	0.47	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24	1.00	0.47		RSウイルス感染症	21	0.88	0.18	
感染性胃腸炎	86	3.58	2.84		急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	10	0.42	0.56		流行性角結膜炎	11	1.38	0.50	
手足口病	48	2.00	1.41		細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
伝染性紅斑	2	0.08	0.21		無菌性髄膜炎	5	0.71	0.03	
突発性発しん	12	0.50	0.62		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.31	
百日咳	1	0.04	0.10		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	7	129	男性(10歳未満)・1人、女性(10歳未満)・1人、男性(10歳代)・1人、男性(30歳代)・1人、男性(40歳代)・1人、男性(50歳代)・1人、女性(60歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	11	女性(10歳未満)・O26
5	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	5	女性(50歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	19	男性(40歳代)・感染者

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第31週 第32週 第33週 第34週 第35週	インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎
報告数	広島市	第31週	-	34	25	133	13	187	-	11	1	27	8	12	-	9	-	6	1	-
		第32週	-	35	22	99	21	157	-	13	-	28	6	19	1	11	-	6	2	-
		第33週	-	21	17	55	9	48	-	9	-	14	4	19	-	2	-	6	-	-
		第34週	-	26	15	84	15	68	-	13	1	10	3	17	1	9	-	5	-	-
		第35週	-	30	24	86	10	48	2	12	1	6	2	21	-	11	-	5	-	-
定点 当たり	広島市	第31週	-	1.42	1.04	5.54	0.54	7.79	-	0.46	0.04	1.13	0.33	0.50	-	1.13	-	0.86	0.14	-
		第32週	-	1.52	0.96	4.30	0.91	6.83	-	0.57	-	1.22	0.26	0.83	0.13	1.38	-	0.86	0.29	-
		第33週	-	0.91	0.74	2.39	0.39	2.09	-	0.39	-	0.61	0.17	0.83	-	0.25	-	0.86	-	-
		第34週	-	1.13	0.65	3.65	0.65	2.96	-	0.57	0.04	0.43	0.13	0.74	0.13	1.13	-	0.71	-	-
		第35週	-	1.25	1.00	3.58	0.42	2.00	0.08	0.50	0.04	0.25	0.08	0.88	-	1.38	-	0.71	-	-
全国	全国	第33週	0.02	0.44	0.55	2.12	0.55	5.23	0.04	0.44	0.01	1.84	0.22	0.43	0.01	0.61	0.03	0.09	0.45	0.03
		第34週	0.01	0.47	0.64	2.96	0.54	4.24	0.04	0.62	0.01	1.48	0.22	0.41	0.03	0.73	0.03	0.09	0.39	0.03

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

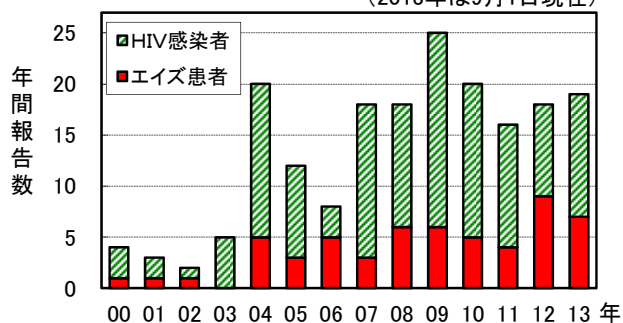
診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	発熱(39.1) 嘔吐下痢	7	女	2013/07/23	糞便	A群ロタウイルス
手足口病	発熱(37.8) 紅斑	0	男	2013/07/22	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA6型
手足口病	発熱(37.4) 紅斑	3	男	2013/07/23	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA6型
無菌性髄膜炎	発熱(38.5) 髄膜炎 意識障害	不明	男	2013/07/17	咽頭拭い液 髄液	エコーウイルス6型
無菌性髄膜炎	発熱(38.0) 髄膜炎	4	男	2013/07/22	髄液	エコーウイルス6型
(急性)脳症	発熱 脳症	1	男	2013/06/27	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型
その他の疾患	発熱(39.3)	0	女	2013/07/26	髄液	エコーウイルス6型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における後天性免疫不全症候群の報告数とHIV抗体検査受検者数の推移

後天性免疫不全症候群の年間報告数の推移

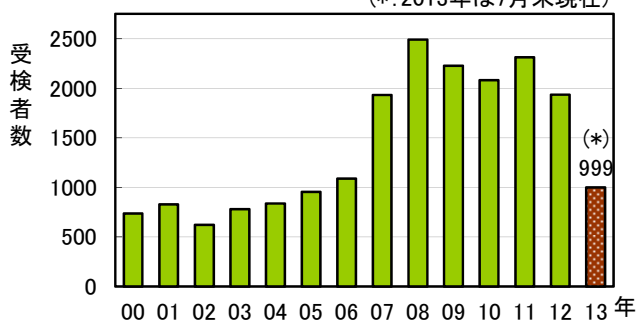
(2013年は9月1日現在)



(注) HIV感染者とは、HIVに感染しているが、発病していない人のこと。

広島市保健所におけるHIV抗体検査受検者数の推移

(*: 2013年は7月末現在)



エイズについての相談と無料・匿名検査は各区保健センター(健康長寿課)へ

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2013年第35週(8月26日～9月1日)